

令和4年度 予算要望書

自由民主党豊橋市議団

令和4年度予算編成に向けて

新型コロナウイルス感染症は、令和3年度に入り本市にも第4波、第5波の大きな感染拡大をもたらしました。しかし、市内でワクチン接種を2回終えた方は10月27日には12歳以上人口の74.3%に達しており、間もなく希望する方への接種は完了する見通しとなっています。抗体カクテル療法の適用拡大も進み感染者の重症化を抑制していると思われまます。更に飲み薬の開発も進みつつあるようで、令和4年度は新型コロナウイルス感染症との向き合い方がガラッと変わり、元の暮らしに戻ることも見え始めることが期待されます。

一方、国においては10月4日に岸田文雄内閣総理大臣が誕生し、新たな内閣が発足しました。岸田新総理は所信表明演説で、「成長戦略の第一の柱は、科学技術立国の実現」であるとし、「デジタル、グリーン、人工知能、量子、バイオ、宇宙など先端科学技術の研究開発に大胆な投資を行う」としています。「第二の柱は、デジタル田園都市国家構想」とし、地方からデジタルの実装を進め、新たな変革の波を起こすことに積極的な姿勢を示しています。また地方では、コロナ禍によりリモート技術やデジタル技術の浸透が進み、デジタル社会への移行を受け入れる機運が熟しつつあります。

以上のように我が国においては、令和4年度は新型コロナウイルス感染症により受けたダメージからの回復を図るばかりでなく、この経験を活かした感染症に強い新しい社会の形が創られようとしていると考えられます。本市においても、国の成長戦略に基づく施策の導入に加え未来産業支援基金の積極的活用などにより、率先してこの流れを取り込むことが必要であると考えます。

このことも踏まえ、自由民主党豊橋市議団の予算要望書作成にあたり、会派として10年後の豊橋のあるべき姿を見据える中で、令和4年度予算要望書を作成いたしました。重点要望事項としては、「新型コロナウイルス感染症から市民が未来に希望を持てる支援策の実施」など6項目を、また、常任委員会毎の分野別要望事項、国・県への要望事項をとりまとめ要望書を作成したので、提出させていただきます。

浅井市長におかれては令和4年度の予算編成にあたり、自由民主党豊橋市議団の予算要望につき十分ご配慮いただき、しっかり取り入れていただくことを強く要望いたします。

令和3年10月29日

自由民主党豊橋市議団

団長 豊田 一雄

重点要望事項

1. 新型コロナウイルス感染症から市民が未来に希望を持てる支援策の実施
 - (1) 医療体制の充実など日常を取り戻すウィズコロナ支援
 - (2) 非正規雇用労働者や子育て世帯、中小事業者の支援などアフターコロナ支援

2. 「スポーツ」「まちづくり」「防災活動の拠点」に寄与できる多目的屋内施設の早急な整備計画の策定

3. 第二次豊橋市地球温暖化対策地域推進計画の目標について国の最新の指針に従った見直し
 - (1) 再生可能エネルギー整備の公共施設への積極的な導入
 - (2) 市民・事業者に対する再生可能エネルギー導入支援の充実

4. Society5.0 への積極的対応
 - (1) IOT活用による市民生活向上推進支援策の充実
 - (2) 産学官連携によるIOT関連産業クラスター形成推進
 - (3) 市役所内のDX推進に向けて明確な目標設定（短期・中長期）を行い取り組むこと

5. 「まとまりのあるまち」実現に向けた支援策の推進
 - (1) 豊橋駅西口及び東口周辺施設の再開発事業の更なる推進
 - (2) 地域拠点充実のための都市機能整備促進
 - (3) 既存集落地のコミュニティ維持のための施策の充実

6. 豊橋・新城スマートIC(仮称)へのアクセス道路及び周辺土地利用の推進

各常任委員会ごとの要望事項

【総務委員会関係】

I. 豊橋市公共施設等老朽化対策

1. 公共施設の更新費用の平準化と地域コミュニティの維持を踏まえた施設再配置計画の作成

II. 自治会や地域団体など未来につながる活動への支援

1. 自治会や消防団などへの人材発掘と人材育成への支援

III. スポーツ・交流の推進

1. 屋内外スポーツ施設の着実な整備の実施

IV. 防災・減災・消防体制の強化

V. その他

1. 快適なまちづくり条例の趣旨の徹底（取締りの強化・喫煙所の設置）
2. より広域に人を集め、地球温暖化等、意識啓発を行える魅力ある山村都市交流拠点施設の基本計画の作成
3. ふるさと寄付の増加に向けた抜本的な取り組み

【環境経済委員会関係】

I. 豊橋市の活力（経済力）強化

1. 企業誘致のための優遇施策の拡充
2. 生産年齢人口の減少を補う施策の推進
 - ・非正規雇用の正規雇用化の促進
 - ・技能労働者育成支援
 - ・若者の市内企業への就業促進
 - ・港湾技能研修センター跡地の有効利用
 - ・多様な人材の活躍、雇用、人材育成推進
 - ・高齢者、障害者、外国人等の就労支援拡充
 - ・生産性向上に向けた設備投資への支援
3. ヒト・モノ・カネを呼び込む新ビジネス創出支援施策の推進

II. 総合的な産業振興の推進

1. 観光都市豊橋の実現
 - ・地産品、地形、気候、利便性を活かした新たな豊橋ブランドの創出支援
 - ・ロケ誘致の更なる活性化による観光 PR の推進
 - ・東三河周辺の観光資源と本市観光資源とのコラボレーション推進
 - ・サイクルツーリズムの推進

III. 三河港の総合的な事業の促進

1. 臨港道路の整備促進
2. コンテナ航路の拡充に向けた取組の推進

IV. 農業振興の強化

1. 農業の生産性向上のため、施設の更新・改修補助金制度の拡充

V. 総合的な廃棄物対策の推進

1. 不法投棄防止策の推進
2. 廃棄物処理業者に対する指導、監視体制の充実
3. プラスチックごみの再利用・削減に向けた取り組みの推進

VI. 自然環境保全対策の推進

1. 森林資源の保全ならびに活用と、間伐材の利用方法研究支援
2. 特定外来生物・有害鳥獣等対策の推進
3. マイクロプラスチックの削減に向けた運動の推進

【福祉教育委員会関係】

I. 学校教育について

1. GIGA スクール事業における接続環境の改善ならびにオンライン授業の推進
2. 小学校高学年における教科担任制の充実
3. いじめ・不登校対策として、外部との連携を含めた指導・相談体制の強化
4. イマージョン教育における外部との連携ならびに検証
5. コロナ禍における教育時間の確保
6. 学校施設の計画的な改修の推進

II. 教育におけるその他の諸課題について

1. のびるん de スクールの内容の充実と体制の確立
2. トヨッキースクール、地域未来塾ステップの検証並びに事業推進
3. 少年自然の家、野外教育センター施設の再整備
4. 地区・校区市民館の組織統一による運営体制の強化
5. 行き届いた教育に向けた補助員等の拡充（スクールアシスタント、スクールローヤー、スクールカウンセラー、特別支援学級支援員等）

III. 東三河の拠点病院としての機能充実と整備及び経営健全化の推進

1. 市民病院改革プランに基づく医療体制の確保並びに健全経営の強化

IV. 子育て支援の推進

1. 子育て支援事業（学習支援教室ステップ・豊橋市フードバンクなど）における経済的支援と子どもの居場所づくりの充実
2. 特別支援保育の指定園拡大と実施に対する人件費補助の充実
3. 保育士確保支援ならびに保育の質向上への相談・研修の実施
4. のびるん de スクール、児童クラブとの連携による放課後児童対策の強化
5. 児童虐待防止のための相談体制の充実
6. こども発達センターの診療待機解消に向けた医療体制の充実
7. 保育料負担軽減の拡充

V. 健康増進策の強化

1. コロナ禍での生活不活発化における健康増進対策の強化

VI. 高齢者・障害者福祉施策の充実

1. 認知症予防の推進ならびに支援体制の充実
2. 障害者の自立に向けた基盤整備の推進

【建設消防委員会関係】

I. 道路整備の推進

1. 都市計画道路（山田三弥線等）などの整備推進
 - ・用地取得専門チームの編成
 - ・飯村以西の東三河環状線の整備推進
2. 生活道路の整備、維持・管理費の充実
3. 重要な道路（緊急輸送道路及び緊急道路）へのアクセス道路及び周辺土地利用の推進
4. 狭あい道路の改善のための助成制度の創設

II. 河川整備の推進

1. 大雨による浸水・排水対策事業の強化
2. 雨水暗渠施設対策事業の推進
3. 河川等の整備、維持・管理の充実と予算の確保
4. 河川等維持整備計画に基づく計画的整備の促進

III. 市街地整備の推進

1. 立地適正化計画の推進
 - ・防災を踏まえたまちづくりの推進
 - ・老朽街区の解消に向けた取り組み

IV. 空き家対策の推進

1. 空き家の適正管理及び処分・売却に関する補助制度の充実

V. 公共交通等移動手段の推進

1. 路面電車活性化事業の推進

VI. 公園整備の推進

1. 公園・街路樹の安全かつ適切な管理・整備費の拡充

VII. 総合動植物公園の魅力UPの推進

1. 更なる集客増に向けた新たなイベント・仕掛け等の取組の強化
2. 老朽化した施設長寿命化の推進
3. SDG s 達成に向けた活動の推進
4. 遊水施設の整備・管理強化

VIII. 防災・消防体制の強化

1. 職員の増強と研修体制の充実による消防体制の強化
2. 消防団の災害対応力の強化
3. 団員確保に係る補助支援に対する新たな補助支援等の拡充
4. 救急救命体制の充実
5. 火災予防対策の強化
6. 大雨時の河川監視体制等の強化

IX. 上下水道事業の推進

1. 健全経営に向けた戦略的な上下水道事業の推進
2. 地域下水道事業の再整備推進
3. 公共下水道拡張事業の推進
4. 公共下水道再整備事業の推進
5. 合流式下水道施設整備、水道管整備事業の推進

I. 重要道路の建設整備促進

1. 幹線道路の建設整備推進

- ◎浜松湖西豊橋道路の早期実現
- ◎名豊道路の早期開通と4車線化の整備促進
- ◎三遠南信自動車道の整備促進
- ◎23号バイパス前芝ICから東名高速豊川ICへ全線高架化
- ◎臨港道路東三河臨海線の整備促進
 - ・道路の整備並びに維持管理に必要な国県補助事業費等の拡充

II. 河川の整備促進

- ◎豊川堤防の強化に向けた調査の推進・霞堤対策の推進

III. 保育環境の充実

- ・保育サービス充実に向けた保育士確保と処遇改善の推進

I. 重要道路の建設整備促進

◎東三河環状線の整備促進

- ・国道 259 号の渋滞解消及び国道 259 号植田バイパスの 4 車線化の整備促進

◎23 号バイパス前芝 IC から東名高速豊川 IC へ全線高架化

◎東名高速道路の豊橋新城スマート IC(仮称)への周辺アクセス道路の整備推進

◎臨港道路東三河臨海線の整備促進

- ・国道 151 号の宮下交差点等の立体化の早期実現

◎三河港臨海部周辺道路、豊橋湖西線(二川バイパス)、豊橋乗本線、県道伊古部南栄線等の主要道路の渋滞解消

- ・県道の整備促進(豊橋環状線、小松原街道線)
- ・緊急搬送道路の橋梁耐震化の促進

◎浜松湖西豊橋道路の接続が想定される主要地方道豊橋渥美線の立体交差化の検討

II. 三河港の整備・利用促進

1. 岸壁及びふ頭用地等の整備推進

- ・手狭となったモータープールの拡充
- ・神野西地区ふ頭用地の早期完成
- ・神野西ふ頭 8 号岸壁第 2 バースの早期実現
- ・神野北防波堤の早期整備

2. 地震・津波対策の強化

- ・三河港海岸高潮堤防の液状化対策の早期整備

3. 三河港の利用推進

- ・三河港の利用促進策の積極的な展開(ポートセールス・使用料減免など)

III. 河川の整備促進

◎災害の危惧される 2 級河川(梅田川、柳生川)の河川整備早期実施

- ・河川の土砂浚渫等、適正管理による洪水対策の早期実施

IV. 小学校における教科担任制の推進

- ・高学年における教科担任制の充実に向けた人的支援の推進